

2025 フクシマ連帯キャラバン報告書

全港湾東北地方秋田支部 小玉聖也

初めてキャラバン全日程参加しました。2011年3月11日私は中学2年生で当時の事は鮮明に覚えています。あれから14年経った今の福島を見たいと思い参加しました。今回道中説明の講師ということもあり全国の仲間に説明しながら自分も勉強するところがありました。伝承館、請戸小学校を見学の際に改めて津波の怖さを思い知りました。東電の廃炉資料館では今の福島第1原発の廃炉状況を知りまだまだ廃炉完了までは時間がかかると認識しました。

14日は津島地区の帰還困難区域に行き実際に家に入らせていただき、避難解除になってもとても住める状況ではなく動物が住み着いていたりしていました。

キャラバンを通して復興は進んでいるとは思いましたがメディアで放送されている一部分でありまだまだ復興には時間がかかると思いました。完全な復興するまで福島連帯キャラバンの活動は続けていかなければならないと思いました。